

報告事項 サ

郷土作家展「書の宇宙・陶の大地 柴山抱海・山本浩彩」の開催  
について

郷土作家展「書の宇宙・陶の大地 柴山抱海・山本浩彩」の開催について、別  
紙のとおり報告します。

平成20年1月18日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

## 郷土作家展「書の宇宙・陶の大地 柴山抱海・山本浩彩」の開催について

県内を主な制作拠点に制作活動を行っている郷土作家とその作品を広く県民に知っていただくため、平成15年度から開催している「郷土作家展」について、本年度は以下のとおり開催する。

### 1 展覧会名 郷土作家展「書の宇宙・陶の大地 柴山抱海・山本浩彩」

### 2 会期・会場

会 期	会 場
平成20年1月26日(土)～2月10日(日)	倉吉博物館
2月16日(土)～3月2日(日)	米子市美術館
3月12日(水)～3月25日(火)	鳥取県立博物館

### 3 出品作家

#### (1) しばやま ほうかい 柴山 抱海 (鳥取市在住の書家)

昭和16年、東伯郡泊村(現湯梨浜町)生まれ。現代書を手島右卿ゆうけいに師事し、昭和38年から全国規模の公募展に出品・受賞をかさねるとともに、県内外はもとよりハワイ・中国等海外でも精力的に個展を開催する、鳥取県には数少ない現代書の第一人者。

#### (2) やまもと こうさい 山本 浩彩 (倉吉市在住の陶芸家)

昭和24年、倉吉市生まれ。陶芸を父・二代目浩彩に学び、昭和56年より全国規模の公募展に出品をかさね、「茶の湯の造形展」優秀賞や「日本伝統工芸展」日本工芸会奨励賞等を受賞する、鳥取県を代表する現代陶芸家の一人。

#### 【参考】これまでの出品作家

年度	作家名(分野)
H15	西垣風江(日本画)・越野邦夫(洋画)
H16	長谷川富三郎(版画)
H17	八橋誠滋(洋画)・渡里彰造(写真)
H18	角護(洋画)・石谷孝二(彫刻)

### 4 展示内容

- (1) 柴山抱海の書作品 23点
- (2) 山本浩彩の陶芸作品 28点

### 5 関連事業

- (1) 開会式 平成20年1月26日(土)10:00～ 倉吉博物館
- (2) アーティストトーク(出品作家による展示解説)
  - ① 平成20年1月26日(土)10:30～ 倉吉博物館
  - ② 2月16日(土)13:00～ 米子市美術館
  - ③ 3月15日(土)14:00～ 鳥取県立博物館

### 6 主催 鳥取県立博物館、倉吉博物館、(財)米子市教育文化事業団(米子市美術館)

### 7 協賛 中国電力、鳥取銀行